資 料

当初予算

※「O」は、令和4年度に新たに取り組む事業を含む

器√は予算の全部または一部にコロナ関連予算を含む

×

(案) に計上した事業を含む ※国補正予算に対応し、令和3年度2月補正予算

当初予算のポイント(政策局)

上質な生活都市の実現に向けて、第7次総合計画を着実に推進するとともに、熊本地震の経験と教訓を生かし、災害に強いまちづくりを推進します。また、人口減少・少子高齢社会の進行などの課題解決に向けた取組を推進します。

総合計画の着実な推進

〇新総合計画策定の準備

870千田

0

新総合計画の令和5年度中の策定に向け、審議会を設置し、幅広く市民意見を聴取しながら、現行計画の検証及び次期計画の審議等を行います。

第7次総合計画の推進

2,100千円 第7次総合計画の推進に向けて、市民アンケート 調査や進捗管理を行います。

〇人ロビジョンを改訂するための準備

4,700千円 人口ビジョン改訂に向けた市民アンケート調査 を行います。

震災復興発信の強化

7,900千円本市の復旧、復興状況や取組を市内外へ発信することにより、震災の記憶を未来へ繋いでいきます。

SDGs未来都市の推進

6,800千円 熊本連携中枢都市圏の市町村と連携してプラット フォームを構築し、SDGsの普及啓発等に取り組 みます。

〇フェアトレードシティの推進

2,000千円 7ェアトレードの理念周知や官民連携での取組を推進します。







当初予算のポイント(政策局)

災害に強いまちづくり

熊本地震の風化防止を図るとともに、地域の防災に関する機運を 2,000年田 醸成し、自助共助の更なる促進を図っていきます 〇熊本地震の風化防止の推進

防災士の養成・研修の推進

のフォローアップ研修を実施することで、さらなる地域的災力の強化を図っていきます。 防災士の養成を行うととも に、新たに防災士資格取得後

7,700千円



新型コロナウイルス感染症への対応

感染症関連情報の発信

大郎

20,000千円

「新しい生活様式」の周知啓発等、市民生活に必要な情報を状況 に応じて発信していきます。

● 熊本市 新型コロナウイルス感染症情報サイト

Foreign Language 音声読み上げ ((*) 文字サイズ 狐太 標準 背景色 🗚 標準

【□□ ご意見・ご提案をお寄せ下さい

検索機能の使い方

○ 熊本市トップへ

キーワード検索

基本的な感染防止対策を徹底してください (手洗い・うがい・手指消毒・マスク着用)

外田

・外出時の感染防止対策を徹底してください。

价

・ 熊本県が示す「会食時の感染リスクを下げる4つのステップ」を遵守してください。 ・なるべく普段から一緒にいる人と人数を絞ってお願いします。

・業種別ガイドライン等を参考に、感染防止対策の徹底を再度確認してください。 職場

・テレワークを推進してください。 ・職場における感染防止のための取組みを徹底してください。

熊本市 新型コロナウイルス感染症情報サイト

首都圏プロモーションの推進

大田子

22,900千円

首都圏から熊本への誘客に力を入れるとともに、農水産物などの 地域資源を活用したプロモーションやリモートワーク先・移住先と してのシティセールスを実施していきます。

スマートツティの推進

スマートシティの推進スマートシティの推進スマートシティくまもと推進官民連携プラットフォームを構築し、スマートシティの推進に向けた取組を行います。

当初予算のポイント(総務局)

第7次総合計画に掲げる「効率的で質の高い市政運営の実現」に向け、市民に信頼される職員の育成 や開かれた市政運営と行政サービスの向上等を図ります。

生産性の高い市役所の実現



「新たな日常」の実現に向け、業務の抜本的な見直しに取り組み、オンライン申請の導入等、市役所の窓口手続等のデジタル化を推進し、市民の利便性向上や、職員の業務効率化を図ります。

41,300千円

市役所窓口手続等のデジタル化の推進

2022年4月から「まちづくり関連補助金」のオンライン申請を開始



管理職の働き方改革研修

職員の改革意識を醸成し、 18,000千円 職員の改革意識の向上による上質な行政サービスの推進 新たな市民サービスの提供や職員の働き方を実現するために、 市民に寄り添った上質な行政サービスの実現に取り組みます。

当初予算のポイント(総務局)

人材育成と職員のメンタルヘルス

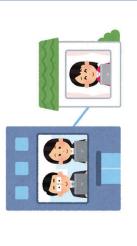


瞬員の能力向上のための研修推進 19,800千円 「瞬員成長・育成方針」に掲げる目指す職員像の実現のため、効果的かつ計画的な能力 開発に取り組みます。 瞬員のメンタルヘルスケアの推進 13,500千円 過重労働等による職員のメンタル不調の発生を未然に防ぐため、ストレスチェックや心の 相談室における健康相談を実施します。

情報化の推進と利活用

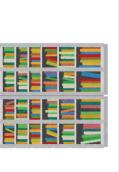


行政のデジタル化に対応した庁内ネットワークシステムを構築し、安定的な運用を行うとともに、職員のテレワーク環境を整備することで、「新たな日常」に対応した職員の働き方と、質の高い市民サービスの実現を図ります。 1,970,760千円



市政情報の公開と適正な文書管理

市民共有の知的資源である公文書の適正な管理・保管 6,900年田 「熊本市公文書管理条例」に基づき、市民; 及び利用のあり方について検討を行います。 〇公文書の適切な保管方法等の検討



当初予算のポイント(財政局)

効果的かつ効率的な行財政運営に取り組みます。 限られた財源と人員を有効に活用し、

持続可能な財政運営

統一的な基準によるわかのやすい財務情報を開示し、予算編成・公共施設マネジメント等に活用します。 1,897千円 地方公会計の整備・活用



公有財産の適正な管理及び公共施設等の最適化

公共施設の総合的かつ計画的な管理・活用の推進に向け、市民との情報 共有や、公民連携手法による公共施設等の整備・運営に取り組みます。 8,000年田 公共施設マネジメントの推進

公有財産の適正な管理・保全や未利用地の有効活用に取り組みます。 9,000年田 財産管理の適正化





適正かつ公平な課税と徴収の推進

電子マネーの導入による納付手段の多様化や、民間活力を活用した催告 110,699千円 業務(コール、納税指導)等の初期未納対策に取り組みます。 市税収納率の向上



eLTAX(市税の電子申告・納税システム)の推進 152,190千円 自宅やオフィスからインターネットを通じた市税手続きができるeLTAXについて、電子納税の対象税目の拡充に取り組みます。

当初予算のポイント(文化市民局・区役所)

また、熊本城をはじめ多くの貴重な文化財の適切な保存・調査研究・整備・活用に取り組むとともに、文化芸術を活かしたまちづくり b 人権尊重の共生社会の実現を目指しま 安全で安心して暮らせる地域づくり、 自主自立のまちづくりを進め、 地域主義の理念のもと、 を推進していきます。

男女共同参画及び人権尊重の社会づくりの推進

人権教育・啓発の推進

市民の人権意識を高めるための教育や啓発活動を行い、あらゆる差別 は 12,090千円 人権の花運動やスポーツ団体と連携した事業等を通じて、 や偏見をなくし、人権尊重の社会づくりの実現に努めます

8,000年田 コロナ禍において影響を受けた女性の再就職や相談等の支援

対策

新型コロナウイルス感染症拡大の影響をより強く受けた女性への支援を行うことで、女性の雇用の安定、社会との絆・つながりの回復を目指し、誰一人取り残さない男女共同参画社会の実現を目指します。



新型コロナウイルス感染症に関する 人権啓発テレビコマーシャル

自主自立のまちづくりの推進



各区のまちづくりビジョンに基づき、地域の特性を活かした事業を実施することで、地域力の維持・向上を目指します。 100,000千円 各区のまちづくり推進経費

校区自治協議会の運営支援を行います。 町内自治会活動の運営支援、防犯灯の維持管理経費の一部を助成します。また、 286,200千円 町内自治振興の育成・校区自治協議会の支援

おもがくシイベント 区制10周年記念

〇まちづくりアワード(仮称)の開催 区制10年間で実施してきたまちづくり活動を発表するイベントを開催し、まちづくり活動を身近に感じていただく機会にする とともに、活動の更なる活性化を図ります。

地域文化祭とまちづくりアワードを同時開催し、地域の文化活動者とまちづくり活動者の交流を図ります 2,000千円 の開催 〇地域文化祭(仮称)

コロナ禍で発表の場がなくなった地元アーティスト等が今後も活動を継続・拡充できるよう、音楽等のステージや作品展示の芸術祭を開催し、芸術文化を生かした賑わい創出・まちづくりの活性化につなげます。また、同時期にマッチングイベントをマップ化し回遊を促すなど市民が楽しめるイベント「アーティストエリア熊本」を開催します。 12,000千円 『アーティストスポット熊本』芸術祭(仮称)・「アーティストエリア熊本」(仮称)の開催 0



当初予算のポイント(文化市民局・区役所)

市民生活の安全安心の推進

防犯団体への活動支援

26,508千円

校区防犯協会や警察署単位の地区防犯協会、地域で活動する団体等の防犯活動を支援し、地域の安全安心を推進します。

消費者センターの運営 消費生活の安定及び向上をめざし、商品・サービス等のトラブルに関する相談及び間い合わせに適切に対応します。



文化の振興と文化財の適正な保存・整備・活用







地域の文化資源を顕彰し、誇りと愛着を深め後世への継承を行い、まちづくりへ活かすことを目的とした「郷土文化財制度」の運用及び地域の魅力的な文化資源の発信を行います。 2,816千円 まもと地域文化創生及び文化芸術PR事業

379,100千円 熊本地震で被災した市内の指定文化財等の復旧に取り組みます 文化財等の復旧事業







熊本城の着実な復旧と公開

熊本城の復旧事業

重要文化財建造物等の本格復旧に向けた工事等に取り組みます。 1,655,142千円 熊本地震により甚大な被害を受けた、熊本城の石垣、

来園者に快適かつ安心・安全に利用いただくための取組を行います。 579,700千円 完全復旧した天守閣の公開に際し、 熊本城特別公開事業



市民ニーズに的確に対応できる行政サービスの提供



社会保障・税番号(マイナンバー)制度の浸透、マイナンバーカードの交付、コンビニエンスストアにおける各種証明書の発行、マイナンバーカードを活用したポイント制度を利用するためのID設定の支援を行います。 836,100千円 マイナンバー制度の推進

手続きを支援する「おくやみサポート窓口(仮称)」 市民満足度の高い区役所の推進 死亡時における各種手続きにかかるご遺族の不安解消、負担軽減を図るため、 を設置し、ご遺族に寄り添った丁寧なサポート体制の構築に取り組みます。

当初予算のポイント(健康福祉局

生涯にわたり安心していきいきと暮らしていくことができるまちづくりを目 市民一人ひとりが住み慣れた地域で、 乳幼児から高齢者まで、 描します。

影響を受けた市民に対する相談・支援体制の強 化やコロナ禍で深刻化が懸念される孤独・孤立等の課題を抱える方への支援体制構築に取り組みます 新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種の推進や検査体制の確保、 あわせて、

感染拡大防止対策とワクチン接種の推進

記録 ワクチン接種の推進

新型コロナウイルス感染症の発症や重症者の発生を減らし、まん延防止を図るため、 4,080,000千円 ワクチンの接種体制の整備に取り組みます。



610,420千円 大田村産

1,818,000千円 大型な 検査体制の確保と保健所機能の強化 検査体制の確保や積極的疫学調査、

社会福祉施設等における感染防止対策等への支援(衛生資材確保・サービス提供体制確保 等) 患者支援体制の更なる強化を図り、感染拡大を防止します

施設での感染防止対策を充実させるため、個室化等の環境整備やマスク・消毒液等の衛生資材確保を支援するとともに、ICT化の推進等により、 必要なサービスを継続的に提供できる体制構築を支援します。

市民生活・健康の維持

対略 生活困窮者への相談支援体制の充実

自立に向けた相談支援等の体制を構築し、新型コロナウイルスの影響による 486,441 千田(つちコロナ対応公366,900千田) 失業者等に対し、個々の状態に寄り添った支援を行います 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却できるよう、

32,500千円 (シちコロナ対応分19,693千円) 相談支援体制の充実及び自殺予防を目的とした普及啓発を行うことで、自殺に追い込まれない N TENT SNS等を活用した相談支援体制の強化

対象

体制の強化を図ります。

里帰りが困難となった コロナ禍における妊産婦への支援 (物) 88,000千円 不安を抱える妊婦に対し、分娩前に実施するPCR検査費用の助成を行うとともに、 **妊産婦に対し、家事や育児支援サービス利用への支援を行います。**



個独·祖口対策

コロナ禍の課題である孤独・孤立に対応するため、NPO等と行政の連携を推進するとともに、より身近な場所での支援の輪を広げることを目的として、広報・啓発に取り組みます。 1,200千円 対応 〇孤独・孤立対策のための環境整備

対して

の課題について、 ヤングケアラー(家族の介護などを日常的に行っている18歳未満の子ども) ィネーターを配置し、関係機関との連携や相談支援体制の強化を図ります。 3,400千円 〇ヤングケアラーへの支援体制の強化

ĬЬ | | |



当初予算のポイント(健康福祉局)

生涯を通じた健康づくりの推進

60,400千円 熊本連携中枢都市圏住民が自主的に楽しみながら継続的に健康づくり活動を行うことができるよう、健康ポイント事業を運用します。 インセンティブ付与による健康づくりの推進

がん検診の推進

肺がん個別検診の導入及び70歳以上の自己負担金の 無料化や個別受診勧奨等に取り組みます。 476,500千円

21,558千円 歯と口腔の健康づくりの推進

子どもの頃から生涯にわたって、歯と口腔の健康を保ち 豊かな生活を実現するため、 歯周病検診、フッ化物洗口事業などライフステージの特性に応じた歯科口腔保健を推進します。

生活習慣病などの予防・悪化防止 7,120千円 慢性腎臓病(CKD)や循環器疾患等、QOL(生活の質)の低下につながる生活習慣病の啓発や病診連携システムの推進等に取り組みます。



安全・安心のための保健衛生の向上と医療体制の充実

休日、夜間及び年末年始期間における救急患者の診療体制を確保します。 180,862千円 初期救急医療体制の整備

引き続き、小児等に対する定期予防接種や抗体検査等を行うとともに、 子宮頸がん予防接種については、積極的勧奨を再開します。 2,448,700千円 定期予防接種等の推進

食の安全・安心の確保



飲食店や食品工場などへの立入検査や食品の検査を行い、食中毒の発生を予防します。 10,632千円



町内自治会等が行う地域猫活動に対し、不妊去勢手術費用の助成と技術的な助言を行います

1,000千円

地域猫適正管理の推進

計画的な火葬場の整備に取り組むとともに、 老朽化に伴う植木火葬場の建替に向けた設計業務や熊本市斎場の空調改修など、 新たに市営墓地へ指定管理者制度を導入するなど適切な管理の推進を図ります。 539,102千円 市営墓地・斎場の適切な管理の推進

当初予算のポイント(健康福祉局)

高齢者、障がいのある人などが豊かに暮らせる環境づくり

839,700千円 地域包括ケアシステムの推進

地域包括支援センターによる各種相談対応を行うとともに、地域における生活支援サービスの創出等や 自立支援型ケアマネジメントの取組等を推進します。

790,300千円 **高齢者や障がい者の移動支援**

手話通訳者等の更なる確保と派遣調整機能の強化 おでかけにカード等の利用により高齢者・障がい者の移動を支援します。

手話通訳者等の更なる確保を行うため、処遇改善を図るとともに、増加傾向にある派遣件数に対し調整機能を強化するため コーディネーターを配置します。

成年後見制度利用促進の中核を担う機関を中心とし、地域を基盤とした支援ネットワークを構築するとともに、 118,681千円 「市民後見人」等の新たな担い手確保に取り組みます 地域を基盤とした権利擁護体制の構築

地域福祉活動の担い手である校区社会福祉協議会による地域課題解決に向けた取組や民生委員・児童委員の活動に対し、 支援を行います。 203,711千円 地域福祉活動推進の体制づくり



社会保障制度の適正な運営

障がい者サポーター シンボルマーク

就労支援相談員とケースワーカーが連携して、生活保護受給者の実情に応じたきめ細かな就労支援を行います。 37,400千円 生活保護受給者への就労支援等の実施

国民健康保険会計の健全化 647,562千円 医療費適正化に向けた取組や収納率向上対策等を行い、単年度収支の均衡に努めます。



安心して子どもを産み育てられる環境づくり

結婚を希望する方や子育てしやすい職場環境整備に取り組む企業の支援を行います。 多子・多胎世帯の育児サービス利用にかかる費用の助成や、不妊に悩む方への治療費助成を行います。 196,270千円 〇少子化対策事業の強化

産後の心身の不調や育児に不安を抱える母子に対し、助産師等による支援を行います。 740,795千円 産婦健診に新たに取り組み、 ○産後の母子に対する支援

教育・保育を受ける子育て世帯への支援及び保育土確保等を行い、子どもたちの教育・保育環境の整備に取り組みます。 28,690,154千円 保育サービス及び幼児教育の充実

「医療的ケア児」をはじめとした多様化する保育ニーズに対応するため、保育所・幼稚園等における保育サービスを充実させるとともに、重症心身障がい児等が安心して在宅生活が送れるよう支援者の人材育成等に取り組みます。 346,440千円 〇「医療的ケア児」等の生活環境の整備





当初予算のポイント(環境局)

プラスチックごみ対策など循環型社会枢部市圏一体となって、「脱炭素循環 市民が将来にわたって良好な環境を享受できるよう、地下水や縁などの多様な自然環境の保全や、プラスチックごみ対策な 構築に取り組みます。また、「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」の実現に向け、熊本連携中枢都市圏一体となって、 また、 共生圏」の構築を推進します。 の構築に取り組みます。

持続可能な脱炭素社会の実現



○公用車のEV化

42,700千円 東・西・南・北区役所に充電設備を整備します。 各区役所にEVを2台ずつ導入するとともに、

圏域全体での地球温暖化対策を推進します。 熊本連携中枢都市圏が目指す「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」に向け、 4,400千円 くまもと脱炭素循環共生圏の推進

3エネルギー等の推進 市民や事業者に対し、省エネ機器等の導入の補助等を行います。 省エネルギー等の推進

環境工場の発電余剰電力の活用を更に推進します。 日十009,60 大型蓄電池の整備を拡充し、 地域エネルギー事業の推進





転作田での水張り

地下水の保全と緑あふれるまちづくりの推進

「第4回アジア・太平洋水サミット」のアフターイベントの開催や、企業との連携による水ブランドの発信を行います。 12,300千円 くまもと水ブランドの情報発信

地下水を育む重要な地域である白川中流域において、転作田を活用した水田湛水事業を実施します。 55,000千円 白川中流域かん養の推進

家畜排せつ物の適正処理及び堆肥化を行うための施設を運営します。 135,366千円 硝酸性窒素による地下水汚染を改善するため、 東部堆肥センターの管理運営

軌道敷芝の維持管理によりヒートアイランド現象の緩和や沿線の騒音低減、 14,500千円 市電緑のじゅうたんの維持管理

都市景観の向上を図ります。

自治会等の団体に花苗を配布するなどの公共地縁化及び記念樹配布や民有地への植栽助成を行います 日子0006日 緑化の推進

生物多様性に配慮した自然共生社会の実現



生物多様性の保全 生物多様性普及啓発チラシ等の配布による学校教育や市民等への普及・啓発及び生物多様性に 関する市民参加型モニタリング・調査などを実施します。

環境保護地区の保全や江津湖地域の生態系保全等に努めるとともに、近年生息域が急激に拡大しているアライグマやオオキンケイギクなどの特定外来生物の対策を行います。 19,000十円 自然環境の保全



当初予算のポイント(環境局)

快適で安全・安心な生活環境の形成



市内8か所の大気測定局において常時監視することで、状況把握に努め、市民へ迅速に情報を 8,800千田 大気汚染監視体制の整備 提供します。

食品中の残留農薬等を測定する機器を更新します。また、テロ災害など有事の際に原因物質の特定を迅速に行うための薬品の購入を行います。 3,600千円 環境総合センターにおける検査体制の整備

2,400千円 機器の整備や職員の育成を図ります。 感染症対策に向けた取組 新たな感染症検査に迅速に対応できるよう、



環境負荷の少ない持続可能な循環型社会の構築



フードドライブ等の食品ロス削減のための取組や意識啓発のための広報等を実施します。 1,500千円 食品ロス対策の推進

プラスチックごみの発生抑制とバイオプラスチックの利用促進について市民への啓発活動を行います。 1,000千円 プラスチックごみ対策の推進

買取業者等への立ち入り調査等を行い、 29,213千円 持ち去り防止指導員によるパトロールや追跡調査、 資源物の持ち去りを未然に防ぎます。 資源物持ち去のへの対応

ごみステーション管理支援補助金の補助基準額のベースアップを行い、ごみステーション維持管理への支援を強化します。 58,000千円 環境美化の推進

令和6年度に耐用年数(30年)を迎える東部環境工場について、施設機能維持のための 改修工事を行うことにより、今後も燃やすごみの適正処理を維持します。 393,700千円 東部環境工場機能維持経費



新型コロナウイルスへの対応



します。



ド却かしけず



JPJV944PCR

当初予算のポイント(経済観光局)

₩ H 消費及び観光需要の喚起に取り組むことにより、 雇用の維持や人材の確保を支援するとともに、 酸染の拡大と縮小が繰り返される中、

本 経済の確実な再生・回復を図ります。 また、感染症の収束後を見据え、中小企業等のDXを着実に推進していくとともに、スタートアップ等の支援を拡充することにより、 経済の成長を力強く後押しします。

交流人口の増加等に取り組みます。 戦略的な企業誘致や人材確保、 加えて、熊本への半導体企業の進出を好機と捉え、

中小企業等のDX推進

対応

56,200千円 ○ 地場企業のDX支援 ・経営者層への啓発セミナーを開催します。 ECモール等への出店支援等による新たな販路開拓を支援します。

空き店舗解消と消費喚起・賑わいの創出

230,900千円 商店街の再生・回復に向けた支援

0

空き店舗の解消に向けた取組(出店者・店舗所有者を支援)や今後の地域商店街再生のモデルとなるビジョンの策定、公共交通と連携した商店街の回遊性向上に繋がる 支援に取り組みます。

大型を

大型を 453,000千円

プレミアム付商品券の発行への支援や飲食代金の1億円キャッシュバックキャンペーンを実施します。

対応

★ キャッシュバック 最大 1 万円/1

★プレミアム率 20%

商業・サービス業の振興

0

観光需要の回復に向けた支援 430,000千円 (準) 旅行商品割引の実施による需要喚起を図るとともに、感染拡大期はテレワークプランへの割引を行うなど、



失業を抑制するための出向・副業マッチング支援 企業の出向支援及び収入が不安定な方への副業支援を行い、コロナ禍においても失業させない環境づくりを推進します。 大型を

雇用の維持及び人村の確保

221,000千円

コロナによる失業者等を雇用した企業及び雇用吸収力の高い人手不足4業種に就職した方への奨励金を支給します。 失業者の再就職のための支援

人材を必要とする企業と求職者(失業者等含む)との合同就職面談会を大幅に拡充します(約20回/年) 20,000年田 求人企業と求職者との出会いの場を最大化する取組

県外大学生を対象とした地場企業へのインターンシップ、移住支援金の対象拡充などにより、生産年齢人口の流入を図ります。 78,000千円 生産年齢人口の県外からの流入促進に向けた取組 0

全ての小中学校が受講できる体制に強化します。 8,500千円 将来の熊本市を担う人材(小中学生)の職業観育成と長期的な地元定着の促進 「地元企業を知る!なりたいが見つかる、小中学生しごと学びWebライブ」を、



当初予算のポイント(経済観光局)

スタートアップ等の支援

- 〇 スタートアップエコシステムの構築に向けた取組
- 商工会議所や金融機関等と連携して創業に関するセミナーや資金調達など創業の段階に応じた支援に取り組みます。 45,400千円

- 新たに創業する際の経費に対する一部助成等を行います。
- 成長が期待できるスタートアップ等への伴走型支援と資金調達(クラウドファンディング)に係る手数料に対する助成等を行います。



戦略的な観光客の誘客とMICE誘致

- 〇 観光客誘客に向けた取組 ・ 県内各地の魅力を発信するイベント等を開催するとともに、県内周遊旅行促進のための旅行商品割引を実施します。
- 新しい旅行スタイルの提案や新規就航エリアとの相互交流の促進を図ります。
- 旅行者の行動・意識変容等のデータ分析を行い、戦略的な観光客誘致に取り組みます。

MICE誘致に向けた取組









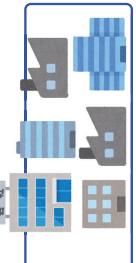
コニークベニューや助成金などのインセンティブの強化等を図ります。 MCE誘致に向けた取組 ・行動制限の段階的緩和に伴い、学会等がリアル開催へ回帰するタイミングを捉え、

半導体関連産業集積の推進

半導体関連産業集積推進に向けた取組

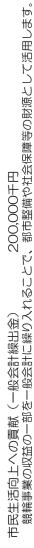
0

- 63,500千円 (一部再掲) ・半導体関連産業等の動向を把握するためのデータ収集等に取り組みます。
- 地場企業や半導体関連企業の人手不足への対応を図るため、熊本連携中枢都市圏と連携した人材確保等に取り組みます
- 熊本の認知度向上を図るため、PR活動による観光・ビジネスを含めた交流人口の増加を図ります。



競輪事業会計

熊本競輪場の再建 熊本地震で被災した熊本競輪場の再開に向け、地域の防災・コミュニティの拠点、アマチュアスポーツの振興の拠点となるよう 余剰施設の解体、メインスタンドの耐震改修、パンクの整備等を行います。





当初予算のポイント(農水局)

競争力の高い農水産業を振興 回阿阿 と食の魅力創造に向け、 畖 また、 農水産業の潜在力を引き出り p な農水産物や加工品の効果的なプロモーションや情報提供を積極的に行い、販路開拓・拡大を推進しま. 災害に強い、持続可能な経営基盤の確立を目指します。 を踏まれりり (改訂版) 熊本市第7次総合計画の見直しや第2次農水産業計画 国土強靭化の視点も踏まえた、 するとともに、

競争力の高い農水産業の振興

1,203,918千円

園芸農業などの地域の特性をいかした農業やスマート農業の推進

本市の農水産業の競争力を高めるため、消費者・事業者ニーズを踏まえた生産の拡大や低コスト化、出荷の安定化、品質向上、 ICTやAI技術などを活用したスマート農業の実現とともに、自然災害や鳥獣被害への対策の強化などに取り組みます。

塚げる畜産・水産業の推進

収益性が高い畜産業及び効率的な養殖漁業・資源管理を推進し、競争力の強化を目指します。特に、ノリ養殖業においては高度な 衛生管理を海苔加工施設に導入し、他産地との差別化やロス率低下などを図ることで漁家経営の安定・向上を目指します。 また、生産量が低迷している水産資源の持続的な維持・増殖を推進するため、有用魚貝類の種苗放流や新たに二枚貝類の保護育成に 取り組みます。



持続可能な農水産業のための経営基盤の確立

2,880,234千円

担い手を育成・確保するとともに、農地の集積等による経営の安定化を通じて持続可能な農業の実現を目指します。 経営体の強化

生産基盤の整備・保全

国土強靭化の視点も踏まえた持続可能な農水産業のための 農地・土地改良関連施設及び漁場・漁港施設の整備・保全を推進し、経営基盤の確立を目指します。



農と食の魅力創造 |

76,944千円

通信 商談会等 民間企業との連携強化やトッププロモーションを実施するとともに、 販売等を活用した効果的な販売促進活動により、熊本の良質な農水産物のブランド化・高付加価値化、販路開拓・拡大を推進します。 また、更なる海外販路拡大を推進するため、関係機関と連携した輸出相談窓口を開設し、事業者の輸出力強化を支援するとともに、 農水産業の新たな価値を生み出す「農と食の魅力創造」に向けて、 の販路開拓の取組を強化します。



野生動物に起因する被害の防止・軽減

18,400千円

更なる捕獲頭数の増加や捕獲体制の強化を図るため、熊本市有害鳥獣駆除隊等への支援を拡大するとともに、市民との協働による鳥獣対策を 強化し、地域住民と一体となった捕獲や鳥獣が近づきにくい環境整備など総合的な鳥獣被害対策に取り組みます。



建全な森づくりの推進

87,800千円

森林経理管理制度の運用による適切な森林管理を行うとともに、市民との協働による放置竹林対策や里山の保全・活用を推進し、森林の持つ 多面的機能を発揮する健全な森づくりに取り組みます。

当初予算のポイント(都市建設局)

熊本地震からの復旧・復興に向け、生活再建や災害に強い都市基盤づくりに最優先で取り組みます。あわせて、人口減少、少子・高齢化を 空き家等の対策な 見据えた多核連携都市の実現や、誰もが歩いて楽しめる魅力的な都市空間の創出(ウォーカブル都市の推進)、さらには、 安心・安全で良質な居住環境の形成に努めます。 Ú

熊本地震からの復旧・復興の推進

被災者全ての生活再建はもとより、熊本地震を経験した都市として災害に強い都市基盤づくりに最優先で取り組みます。

克地耐震化の推進 2,784,000千円

液状化対策工事を行います。

被災マンションへの支援 209,400千円



多核連携都市の実現

都市機能及び人口密度の維持・確保や防災力の向上に取り組むとともに、まちづくりと一体と J遊性向上を図ります。また、安定的な人流・物流の確保に資する幹線道路網の整備及び慢性化し 誰もが移動しやすく暮らしやすい多核連携都市の実現に向け、都市機能及び人口密度の維持なった総合的な交通戦略の推進及び地域拠点・中心市街地の回遊性向上を図ります。また、 た渋滞の解消や既存施設の計画的な維持管理を適切に行います。

都市機能及び人口密度の維持・確保

多核連携都市の実現に向け、都市機能及び人口密度を維持・確保するため、15箇所の地域拠点における拠点性の維持・拡充や居住誘導区域への定住促進を図ります。

22,000千円

公共交通等を活用した総合的な交通戦略の推進 35,000千円

公共交通等の利用促進を図りつつ、まちづくりと一体となった総合的な交通戦略の推進を図ります。

地域拠点・中心市街地の回遊性向上に向けた取組 85,400千円

まちなかループバスの社会実験や交通拠点の結節機能向上に取り組みます。

自転車活用の推進

48,000千田

の実現に向けて取り組みます。 戦本西環状道路の整備 3,760

市中心部から高速道路にや熊本空港までのアクセスを強化する「10分・20分構想」

熊本西環状道路の整備 3.760,700千円 「池上工区」及び「池上インター線」の整備を着実に進めるとともに、「砂原工区」 の調査等を実施し、都市圏内外の交通の円滑化に向けた取組を推進します。

都市計画道路の計画的な整備 2,298,700千円 都市の骨格を形成する都市計画道路の整備を進めます。

▲熊本西環状道路(池上工区・砂原工区)

▲新広域道路交通計画(10分·20分構想)

当初予算のポイント(都市建設局、

誰もが歩いて楽しめる魅力的な都市空間の創出

回も夜も歩いて楽しめる魅力的な都市空 安心・安全に回遊・滞在でき、 花畑広場や熊本駅白川口駅前広場などの中心市街地で進む都市空間の整備を契機に、 間の創出を図ります。

グリーンスローモビリティの走行 22,000千円 花畑広場から熊本城間で、にざわい創出に寄与する移動サービスの導入に向けた社会実験を行います。

まちなか再生・防災力向上への支援 7,000千円 中心市街地における老朽建築物の建替え促進と低未利用地の有効活用に向けた財政支援を行います。



ウォーカブル都市の推進 「昼も夜も誰もが歩いて楽しめる魅力的な都市空間の創出」の実現を目指し、歩行環境の改善に向 社会的障壁を取り除くのは社会の責務であるという考え方を共有し、移動しやすい環境を作り出す 14,400千円 パリアフリーマスタープランの策定 けた検討を行います

歴史的建造物の保存活用の促進に向けた支援や情報発信を行います。 歴史まちづくりの推進

ことで、自立と共生のまちづくのにつなげていくため「バリアフリーマスタープラン」を策定します。

景観形成の推進 良好な景観形成に向けた普及啓発や景観の誘導施策の検討を行います。

▲歴史まちづくりの推進



▲全国都市緑化くまもとフェア "くまもと花博"の開催

者朽化した公園遊具等の更新を行います。 135,400千円 安全で安心な公園環境の整備安全で快適な環境を確保するため、

2,099,000千円 外壁改修等の修繕を行います。 安全で快適な居住環境を維持するため、 **节営住宅の維持管理・修繕**

1域・準用河川等の改修 633,100千円 洪水による被害の防止・軽減を図るため、河道の改修等を行います。 立域・準用河川等の改修

安心・安全で良質な居住環境の整備

▲ウォーカブル都市の推進

全国都市緑化くまもとフェア"くまもと花博"の開催を契機とした市 民の憩いの場となる公園・緑地の充実、さらには、計画的な河川整備や浸水対策を推進します 空き家対策を推進するとともに、 引き続き計画的に防災・減災、国土強靭化の取組や、

災害に強い道路網を形成するため、橋梁など道路施設の老朽化対策や耐震化を進めます。

.069.400千円

イソフラ老朽化対策などの推進

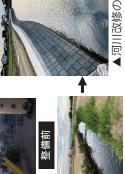
20,300千円 危険家屋の除却費助成や空家の所有者の調査等を行います。 空家等への対策

全国都市緑化くまもとフェアの開催 1,308,500千円 全国都市緑化くまもとフェアの開催 2国都市緑化くまもとフェア "くまもと花博"を開催し、豊かな自然の魅力を発信していきます。

〇森の都くまもとの更なる推進 115,900千円 全国都市緑化くまもとフェアの開催を契機とした花とみどののまちづくの事業を推進します。



▲遊具の更新事例(北長溝公園)



▲河川改修の事例 (旧天明新川)

当初予算のポイント(消防局)

あらゆる災害から生命財産を保護することを目標とし、火災予防対策の推進や消防体制の充実強化、地域の災害対応力の強化を図ります。 また、新型コロナウイルス感染拡大に適切に対処できるよう、徹底した感染防止対策に取り組みます。

消防機能の充実

消防車両の整備

216,400千円

救助工作車、救急車など9台の消防車両を更新し、消防力を強化します。



単 面 イメージ





防災消防ヘリコプター「ひばり」

広域的な災害対応体制の強化

4,450千円 災害時における応援体制の構築 大規模災害や特殊災害に対応するため、市町村又は都道府県の区域を越えて、消防力の広域的な運用を図ります。



災害時における活動状況

防災消防ヘリコプターの機動力を活用し、消防力の向上を目指します。

13,980千円

防災消防ヘリコプターの活用

当初予算のポイント(消防局)

救急救助体制の充実

新型コロナウイルス感染症対策 (

対策 対策

28,000千円

感染防止衣等の感染防止資器材を整備し、活動する救急隊員や消防隊員の2次感染を防止 するとともに市民への感染拡大防止を図ります。

職員の各種研修

20,500千円

救急救命士の資格取得をはじめ、消防・救急活動に必要な免許・資格等を取得します。

感染防止対策

消防団の体制強化

消防団の処遇の改善関連

227,600千円

消防団員の報酬等をはじめとする処遇の改善を行うことで、消防団の活性化を図ります。

地域防災活動拠点施設の充実強化

40,000千円

防災資機材の備蓄場所や地元消防団の活動拠点である消防団機械倉庫の整備を行います。

災害対応力の充実強化

48,000千円

災害発生時、消防団の車両や資機材等を有効に機能させるため計画的に整備を行います。

熊本地震の際、支援物資の仕分けを行う機能別消防団員

消防団の活躍

当初予算のポイント(教育委員会事務局)

多様な数 それぞれの夢の実現に向けて自ら考え主体的に行動できるよう、 豊かな人生とよりよい社会を創造し、 子どもたち一人ひとりが、豊、 育機能の整備・充実を図ります。

自ら学びに向かう力を育む教育の推進

〇少人数学級の拡充 35人学級の取組を、これまでの小学 $1 \sim 4$ 年及び中学1年に加え、小学5年まで拡充することに伴い、 プレハブ教室やタブレット端末等の整備を行います

〇高校等進学支援金の支給 本市独自の給付型奨学金である、

48,400千円高校等進学支援金を、生活困窮者等を対象として支給します。

・・・エ・ドッ・メン・マ・コチ・ベッ・以中 市立高等学校・専門学校改革基本計画に基づく開校準備のほか、千原台高校の校舎の改築、総合ビジネス専門学校のパンコン機器の更新を行います。

基本計画の策定などを行います 天明校区における本市初の施設一体型義務教育学校の新設に向けて、 18,049千円 義務教育学校の設置





豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

2,300千円 いのちを守る教育の推進 中学校及び市立高校において、命の尊さを学ぶ教育を実施します。

持続可能な社会の実現に貢献する力を育む教育の推進

18,000千円 小学校5年生を対象として、水俣市で環境学習を実施します 水俣に学ぶ肥後っ子教室の実施

多様な教育的ニーズに対応した支援の拡充

対域 いじめ・不登校への対策

34,300千円

適応指導教室の運営、オンライン学習支援の実施など、いじめや不登校への対策に コア・フレンドの実施や心のサポート相談員の配置、 取り組みます。

児童生徒に関わる課題や家庭環境等の改善を図ります。 スクールソーシャルワーカーを雇用し、 スクールソーシャルワーカーの配置

77,500千円

スクールカウンセラーを雇用し、新型コロナウイルス感染症に伴う児童生徒の心のケア等、専門的なカウンセリングを行います。 63,200千円 大型を

スクールカウンセラーの配置



当初予算のポイント(教育委員会事務局)

特別支援教育の推進

特別支援学級設置のための教室改修 特別支援学級の設置にあたり、教室の改修を行います。

38,700千円

スクールバスの運行(あおば支援学校分) あおば支援学校の児童生徒の通学に必要なスクールバスを運行します。

動き方改革の推進

部活動指導員の配置時間を拡充し、教員の負担軽減を図ります。 部活動指導員の配置

6,400千円

学校給食費、学校徴収金の管理及び給食用食材の調達 3,330,460千円 学校給食用食材を調達するとともに、学校給食費・徴収金システムの運用を行い、教職員の負担軽減を図ります。

安全・安心な学校づくりの推進

タブレット端末を活用した緊急警報システムを導入し、学校内の安全対策を強化します。 11,000千田 学校における安全対策

校舎のトイレの洋式化を行い、児童の快適性の向上や学校施設の衛生環境の改善を図ります。 181,700千円 学校トイフの洋式化

7,417,500千円学校施設の長寿命化 学校施設長寿命化計画に基づき、計画的な施設や設備の改修を行います。

なまなく これからもずっと

th (UMAMOTO CITY MUSEUM 蟶 淵

生涯学習関連施設の機能充実

28,800千円 特別展等開催経費 開館70周年を迎える熊本博物館で、様々な特別展や企画展等を開催します。

電子図書館のコンテンツの充実を図ります 19,100千円 電子図書館の拡充(w)コロナ禍に対ける図書の貸出ニーズに対応するため、

青少年の健全育成

大郎

児童育成クラブの管理運営「獅」 1,210,200千円児童育成クラブ加設の整備 34,900千円児童育成クラブ加選営や施設の確保、民間児童育成クラブへの助成を行います。

金峰山少年自然の家の再建に向けた取組 アドバイザリー業務を委託するなど、金峰山少年自然の家の再建に向けた取組を行います。